

5月19日 長洲小校区（長洲小体育館）

【ご質問】

| | |
|----|--|
| Q1 | 腹栄中学校が統合先とすると、長洲方面の一番遠い生徒の通学時間は何分程度かかるのか？ |
| A | 現在、腹栄中学校の生徒の中で一番遠いところから通学している子が、通学距離で4.5km、時間は18分程度で通学中です。仮に長洲中学校の生徒が、腹栄中学校まで通学する場合に、距離が一番遠い生徒（行政区としては松原区や新山区付近）で、距離4.5km程度、時間として18～20分程度になり、腹栄中の一番遠い生徒とほぼ同じとなる見込みです。実際に事務局でも自転車による走行を行い距離、時間を計測し確認しています。 |
| Q2 | 自転車通学が原則になりますか？また、マイクロバス等の通学手段は検討されていますか？ |
| A | 国が示している中学生の標準的な通学距離や時間に関する基準では、距離6km以内、時間1時間以内が目安となっております。長洲小校区の一番遠いところから、通学する場合でも、6km以内、1時間以内となりますので、基本的には自転車通学と考えております。特別に支援を必要とされる子どもたちには個別相談で対応を検討していきます。 |
| Q3 | 制服、カバン、体操服などは中学校が統合したら新しくなるかと思いますが、上の子のおさがりを検討していますが、使えなくなるのでしょうか？ |
| A | 現在の予定で統合を行いますと、現在の中学1年生、小学6年生と5年生がそれぞれ中学3年、2年、1年となります。スタートする段階で、3年生2年生は既存の各中学校の制服を購入している状態です。新1年生は新設する中学校の制服を購入し入学することになります。既存の制服をもっている中学2年生、3年生につきましては、持っている制服が使用できるようにしたいと思います。既存の中学校の制服のおさがりを可能とするかどうかは、新しい中学校の校則等で決めていくこととなります。現在の段階で、いつまで可能とするかは決まっていない状況であります。 |
| Q4 | 保護者として心配なのは、部活後の暗い時間帯に帰宅する際の安全面です。通学路を早期に決めていただいて、その通学路の十分な数の防犯灯の設置など、早急に整備をお願いしたいです |
| A | 子どもたちが自転車で安全に通学できるように、子どもたちからも意見を伺いながら危険個所の把握に努め、道路管理者等と協議を行いながら整備していきたいと思っております。 |

※この他にも、説明会終了後に個別のご質問・ご意見をいただきましたが、こちらには説明会の中での内容のみ掲載しております。ご了承ください。